赤松義邦

Yoshikuni Akamatsu

あかまつ不動産株式会社
代表取締役社長

和歌山市出身
昭和 42 年（1967 年）5 月
生まれ
妻、長男の 3 人家族

昭和 55 年（1980 年）4 月
智辯学園和歌山中学校入学

昭和 61 年（1986 年）3 月
智辯学園和歌山高等学校卒

和歌山智翔会ホームページにバナー広告のご協力をいただいた赤松氏を訪問し、いろいろとお話を伺いました。

訪問日：令和元年 5 月 14 日

どんな高校生でしたか。

一言でいえばやんちゃやったかな。調子乗りというか。よく骨を折っていましたね。大人になっても骨折しましたが。(笑)

何回くらい骨折したのでしょうか。

いっぱいあったとしか覚えてないですね。当時、貨車のような電車が運行されていて、乗り口が開けっ放しなので、電車から足を出して乗っていたんです。

いつもは自転車で通学していて慣れていなかったということもあったんですが、今から思うと随分危ないことをしていたんだなあと思います。

それで、案の定というか、当然というか、暗がりで通過駅のホームにバーンって足がぶつかって、それで腫れて歩けなくなって・・・

同級生におぶってもらってそのまま整形外科に連れて行ってもらいました。

結局骨が欠けただけで済んだのですが、もっと大きなケガになっていてもおかしくなかったですね。(笑)

応援団もやったんですよね。

昭和 60 年度卒業アルバムより

当時の応援団は今とちがい、やんちゃな子が集まってやっていましたね。まだ、一度も甲子園に出場したことがなく、「目指せ甲子園」だったですね。野球部は、私が中6になるときの選抜に初めて甲子園出場を果たしたのでとてもいい経験をさせてもらいました。

応援団をやることになったきっかけは？

応援団長をやりたい、という目立ちたがりの同級生が熱く誘ってきたのがきっかけだったと思います。なので彼にちゃんと応援団長をさせてあげました。(笑)

卒業してから、どうしたんですか。

都会に出たくって有名国立大学を目指し、浪人して頑張った？のですが、結局地元和歌山大学に入学しました。卒業後、実家の酒屋を手伝うようになり、その後、コンビニを経営しました。

コンビニの経営からどうして不動産関係の業界に変わったんですか。

コンビニの経営は、最初は良かったんですが、途中から伸び悩みになってしまい、そんな時にコンビニ側から場所替えの提案があったんです。その際に不動産仲介業の方と接点がありました。お手伝いしてもらった不動産関係の方を見て、この仕事はいい仕事やな、って思ったんです。三十代の半ばだったですね。不動産を売買する時は人生の転機だと思うし、そういった局面に携わることができます。商売の面からは、扱う金額が大きく、やりがいもあるし、やり方次第で在庫がなくてもできるな、と。そのうえ、当社のキャッチフレーズのように、**「出会えてよかった。」**って思ってもらえればこれはまさに天職だな！と思ったんです。

この仕事は、お金持ちの人にどんどん買ってもらうだけの仕事ではなく、売らざるを得なくなって売る人の物件もあります。何とか売却を完了して、引越して行かれます。お金持ちの人も、そうでない人も、あらゆる方々がお客さんになりうる、そういったところが人好きな私にとってはとても魅力だったですね。

経営状況はどうですか。従業員の方は増えているのですか。

経営は順調だと思っています。従業員が多くなった時期もあったのですが、独立した人もいて、今は社員10名で頑張っています。年間取引は、そうですね、おかげさまで2百件以上の契約をさせていただいています。

若い社会人と付き合う中で何か違和感があったり、機会があれば言っているようなことがあれば。

若い人とは特に違和感はなく、付き合えていると思います。言い続けていること。そうですね。社員からよく細かいって言われますが、些細な事を大事にしたいと思っています。些細なことがおろそかになっていたり、些細なことを馬鹿にしてたら、大事な局面でそれが出ると僕は思います。だから日頃から些細なことにも気を付けるようにしています。

社会人となる前の高校生や大学生に対して、何か準備しておいた方がいいというアドバイスはないですか。

できるだけいろんな人と、「こすれあう。」、人間の摩擦っていうのか、接するというか、そうすることで、それぞれの自己の『カド』が取れるというか、「こんなことしたらあかん。」とか、「こんなことしたら喜んでくれる。」とか、人の心の動きというか、そういったことをいっぱい感じて、積み重ねたらいいんじゃないかなと思います。

勉強とか、知識とかについては？

OBには大勢エリートがいますからね！私たちの母校は。とても誇らしいです。でも負けないぞ、と。学生時代の勉強では敵わなかったけど社会では彼らに負けないように頑張ろう！そんなふうに思ってやってきましたね。今の業界に入ってから、一から勉強しましたね。今なお日々勉強です。**「一生勉強！」**だと思います。

苦しい時期もいっぱいありましたが、今は最愛の妻と息子と、幸せに過ごさせてもらっています。これからもお声がけくださる皆様のお役に立てるよう、努力し続けてまいります。

和歌山智翔会では、社会で活躍する卒業生を紹介していきたいと思っています。また、卒業生の登録、バナー広告の受付なども行っておりますので、和歌山智翔会のHPをぜひご覧ください。

◆あかまつ不動産株式会社

売買・賃貸・管理・買取・有効活用・リフォームなど、お客様の不動産のニーズにお応えします。
〒640-8323
和歌山市太田四丁目 3-5
◆フリーダイヤル：0120-001-554
◆TEL：073-494-3658
◆FAX：073-494-3678
◆URL：http://www.akamatsufudosan.com
◆営業時間：9:00 ～ 20:00